（別添１）

温室効果ガス削減中期目標に関わる世論調査集計結果(4 月調査)

地球温暖化について、おうかがいします。

Ｑ１.**〔回答票１〕**現在、地球温暖化を防止するために、先進各国は温室効果ガス削減の目標値を設定しています。わが国でも、2020 年を目標に、その目標値をどう設定するかについて、政府を中心に議論が行われています。あなたは、目標値の設定にあたって、どの考え方が将来の日本にとって最もよいと思いますか。まずこの中ではどうでしょうか。(N=1299)

1（15.3%）日本は世界で最も省エネが進んでいるのだから、今までのやり方で省エネを進めるものとして考えるのがよい

2（64.5%）日本が、省エネなどの最先端技術の導入や国内の様々な制度の整備などで最大限努力するものとして考えるのがよい

3（10.7%）他の先進国の設定する目標値を目安に考えるのがよい

4（ 9.5%）わからない

Ｑ２.**〔回答票２〕**では、先進各国が最大限の削減努力を行うことを前提にした場合は、どうでしょうか。どの考え方が将来の日本にとって最もよいと思いますか。(N=1299)

先進各国が最大限の削減努力を行うことを前提に･･･

1（24.5%）削減努力にかかる費用が各国とおおよそ同じ程度になるように、日本の目標値を考えるのがよい

2（38.0%）すべての先進国の削減率を一定程度にそろえるのがよい

3（25.1%）日本は世界をリードするべきだから、他の先進国以上の目標値を設定していくのがよい

4（12.5%）わからない

Ｑ３.**〔回答票３〕**温室効果ガス削減も含め、あなたは、日本が地球温暖化（気候変動）問題にどのような考え方で対応していくべきだと思いますか。あなた自身のお考えに最も近いものを**１つ**選んでください。(N=1299)

1（ 1.2%）地球温暖化（気候変動）は深刻でないと思うので、何もしなくてもよいと思う

2（20.0%）地球温暖化（気候変動）は深刻かどうかわからないが、これから世界的に対策が進んで早めに対応した方が経済的に得するから、早めに対応をすべきだと思う

3（35.4%）地球温暖化（気候変動）は深刻だと思うけれども、経済的な負担があまり大きくない程度の対策にとどめるべきだと思う

4（35.5%）地球温暖化（気候変動）は深刻だから経済的な負担が大きくても最大限の手を打つべきだと思う

5（ 7.9%）わからない